

岐阜市サポートブックについて

令和7年5月9日

岐阜市役所 障がい福祉課

サポートブックとは？



○お子さんの成長の過程や幼児支援教室など、
各支援機関での相談や支援の記録などを整理しておくためのノートブック。

○お子さんに関わる人にお子さんのことを理解してもらい、安心して社会生活を送ることができるようにするための支援ツール。

就学するにあたって…

- 保護者が伝えておきたいお子さんの様子を記入し、支援者側に正しく理解してもらい、お子さんが少しでもスムーズに学校生活が送れるような手助けのツールとして活用。
- 夏の就学相談会や就学时健診の際にも、ぜひ活用を。

《サポートブックの内容》

- ①発達やアレルギー等 身体状況などの基本情報
- ②コミュニケーションに関すること
- ③福祉サービスの記録
- ④日常の様子
- ⑤集団生活の様子
- ⑥落ち着かないときの対応
- ⑦困ったときの記録
- ⑧相談と支援の記録
- ⑨保護者の記録

The image displays four overlapping pages from a 'Support Book' (サポートブック). The pages are numbered 1 through 5, corresponding to the list items on the left. Page 1 is titled '1 基本情報' (Basic Information) and includes fields for '氏名' (Name), '性別' (Gender), '生年月日' (Date of Birth), '住所' (Address), '連絡先' (Contact Information), and '緊急連絡先' (Emergency Contact). Page 2 is titled '2 コミュニケーション' (Communication) and includes a table for 'コミュニケーションの様子' (Communication Status) with columns for '状況' (Situation) and '対応' (Response). Page 4 is titled '4 現在の状況と抱負' (Current Status and Feelings) and includes a section for '抱負' (Feelings) with a large text area. Page 5 is titled '5 集団生活の様子' (Group Life Status) and includes a table for '集団生活の様子' (Group Life Status) with columns for '状況' (Situation) and '対応' (Response).

“支援者に伝えておきたい” 項目から記入していきましょう。

(記入例)

特記事項は、該当項目に対して保護者が伝えておきたい内容や、以前はできなかったが、できるようになったという記録などを記入。

5 集団生活の状況

項目	し点	特記事項
会話になりにくい		
一方的に話す	し	こちらに注目するよう促してから、ゆっくり指示を出すと話が聞ける。
思いつくとしやべらずにはいられない	し	簡単なルールを決めて事前に伝えておくことで、待つことができる。
目の前にいる相手の気にしていることを平気で指摘する		
初対面の大人に平気で話しかける		
発音がはっきりしない	し	「さ行」が、やや不明瞭。言語のリハビリに通い、徐々にはっきり発音できるようになってきた。

(記入例)

どのようなことで困って、
『どのような支援が必要か』を
具体的に記入しましょう。

6 落ち着かないときの有効な対応方法

起きやすい場面	• 初めての活動を行う時 • 初めての場所へ行く時
様子・状況	初めてのことに對する緊張や不安が強く、参加することを嫌がったり、固まってしまう。
対応方法	事前に、活動内容や行き先を伝えたり、練習しておくことで、安心して参加することができる。

(記入例)

幼児支援教室等の利用記録の他、
診察や発達検査の記録を記入して
おきましょう。

8 相談と支援の記録

相談・療育・ 訓練機関名	年齢	利用期間	内容
エールぎふ (診察)	6歳	R3.7.5	自閉症スペクトラムの疑い。 ・目の前にモデルがあると、理解しやすく、安心して取り組める。 ・長い文章での指示理解が苦手な為、文章を区切って説明すると、伝わりやすい。 ・「事前に説明する。」、「一緒に練習する。」、「しばらく観察してから参加することを認める。」などの配慮があるといい。

記入の際は…

○幼児支援教室や児童発達支援事業所に通っているお子さんの家族の方に

①担当の先生や支援者の方から、記入される内容についてのフォローを。

②通園・通所先の先生、主治医、担当のリハビリの先生等からの意見も記入するよう声かけを。

◇差し込んでおくとい資料◇

- サービス等利用計画・障害児支援利用計画
モニタリング報告書

（児発や放デイ、居宅介護、短期入所等の福祉サービスを利用のお子さんと、相談支援専門員が作成する書類）

- 個別の教育支援計画

（通級、特別支援学級、特別支援学校等に在籍のお子さんと、学校が作成する書類）

- 個別支援計画

（福祉サービスを利用のお子さんと事業所が作成する書類）

- 支援機関等からもらった資料

（発達検査の結果、医師の診断書や訪問看護計画書の写しなど）

サポートブックの用紙は、岐阜市のホームページからダウンロードして追加することができます！

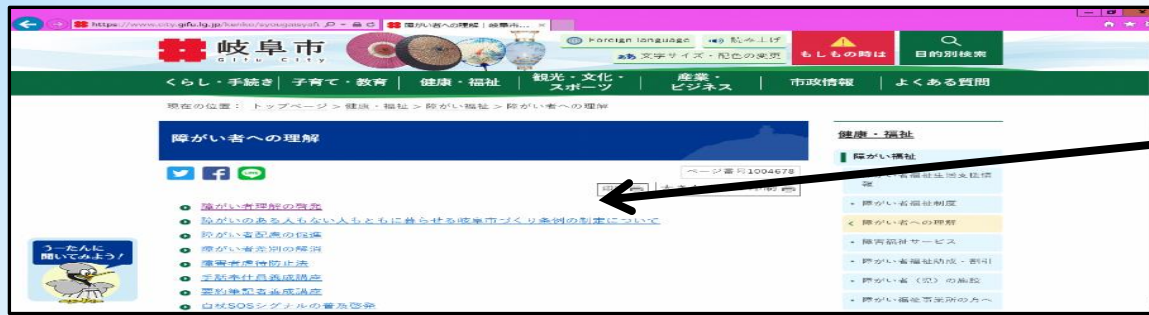


1.岐阜市ホームページの健康・福祉をクリック

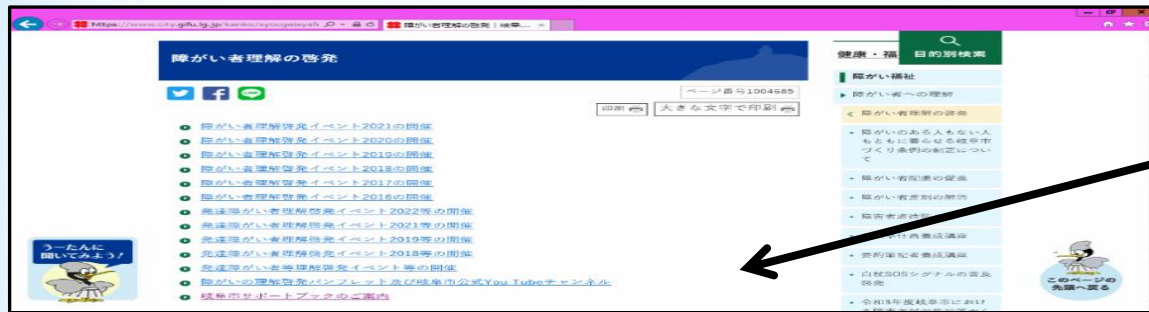
2.障がい福祉をクリック



3.障がい者の理解をクリック



4.障がい者理解の啓発をクリック



5.サポートブックのご案内



6.PDF形式とWORD形式の2種類から選択

用途に応じて必要な書式を印刷して、差し加えることができる。

- ＊お子さんの状況を伝えることが周囲の理解に繋がる。
- ＊『サポートブック』を支援ツールとして活用し、周囲の理解と支援、そして連携に繋げていく。
- ＊昨年度より緊急時のこと、災害時のことの付録が付きました。また、～支援が必要な人へのインクルーシブ手帳～サポートブックも大人用として改訂されました。状況に応じて併用してご活用ください。

お子さんが、安心して、楽しく学校
生活を送るための手助けに…

